

《地区班》 《住\_\_所》

《氏\_\_名》 様

## キウイフルーツ特報 No.2

R8. 5. 1

JA 中野市園芸課

JA 中野市キウイフルーツ研究会

【2026 キウイ生育調査】 間山定点圃場 \*開花以降は予想

2026 生育 発芽：4/7 展葉：4/19 (予想) 開花：6/1 頃 満開：6/5 頃 落花：6/9 頃

本年の生育は昨年より4日、平年より2日ほど早く進んでいます。開花期の防除は花腐細菌病、かいよう病対策のため重要な防除になりますので、遅れないよう散布してください。また、結実確保に向け、人工授粉は適期に実施してください。

### 病害虫防除

#### ①開花直前（5月中下旬：5月17～22日ごろ）の散布

散布薬剤	水	100ℓ当り	散布日	5月	日
	展着剤（ハイテンパワー）	10mℓ	散布量		ℓ
	アルバリン顆粒水溶剤	50g（前日、3回）			
	アグレプト水和剤	100g（90日前、4回）			
対象病害虫	花腐細菌病、かいよう病、カメムシ類				
散布量	10a当り350ℓ *若木の場合、樹体にしっかり散布できる量を散布してください。				
注意事項	① 主幹部のコウモリガ食入は針金等で刺殺してください。 ② 園地に黄色・赤系品種がある場合はその生育に合わせて散布してください。 ③ 隣接園（特に収穫期の作物）に飛散しないよう注意してください ぶどう（ワインぶどうを含む）にかかると種なし果を生じるので飛散しない様に注意してください。 ④ アグレプト水和剤に代えて、アグリマイシン-100の1000倍（落花期まで、3回）でもよい。				

#### キウイフルーツ開花前管理講習会の開催について

日時	5月19日（火）午前10時
集合場所	日野集出荷所（旧日野事業所跡地向かい）
内容	葯落とし機利用方法、花摘み、人工授粉、摘蕾について

裏面もご覧ください

## ②今後の管理について

- \*摘 蕾・・・新梢の基部や先端部の花蕾が小さいもの、果梗が枝分かれした側花、形が極端に変形している花を摘みましょう。
- \*人工授粉・・・綿棒または授粉器を使用して行ってください。（午前中に実施）
- \*予備摘果・・・落花後 10～15 日頃より始め、変形果、小玉果を除く。  
葉6～7枚に1果を目安として摘果しましょう。

次回配布予定：5/14（キウイ情報） 内 容 ：フルメット処理について
--